

2018~2019
職員部会ニュース

平成30年度10・11月
東京都公民館連絡協議会

発行：東京都公民館連絡協議会

会長：福生市

職員部会長：小平市 武井 豊

日時：原則毎月第3水曜日

会場：小平市中央公民館

メンバー：日野市（佐藤・大和田）

国分寺市（南波）・国立市（松田）

西東京市（三城）・福生市（松浦）

狛江市（内田）・東大和市（宮鍋）

昭島市（梶芳）・町田市（矢嶋）

小金井市（小磯）・小平市（寺本）

第6・7回職員部会報告

1 職員部会研修会の反省（振り返り、アンケート集計報告など）

9月に職員部会研修会を開催した。アンケートは参加者42名中、39枚回収でき、回収率が高かった。経験の浅い方（3年未満）の参加が多く、講師の話の聞くため、参加した方も何名もいた。

満足度に関しては、非常に高かったが、時間が足りなかったという意見が多くあった。今後もより多くの自治体と、より多くの研修会で関わりたいとの意見もあった。

2 東京都公民館研究大会課題別集会について

当日のタイムテーブルの検討、準備する備品等の確認を行った後、事例報告者に話してほしいことについて、グループに分かれて討議した。

グループワークでは次のような意見が出された。

公民館に関わっての感想、継続していくための職員の関わり方、公民館に期待すること、公民館職員の専門性、企画をしてみたいの感想、職員に何を求めるか（職員像）、職員はどこまで関わるか、市民と関わることの意味合い、市民が関わったからできた講座、協働で取り組む意味など

出た意見をまとめて事例報告者に連絡する。

また、1月の職員部会で事例報告者によるリハーサルを実施する予定。

今回も引き続き、職員コラム担当市のキャラクターを紹介します☆

狛江市のキャラクター

「えこまん」です。循環型社会を目指す「こまえ」から生まれたECO（エコ）な生命体です。



平成24年4月に開催された、東大和市初の食の祭典「うまかんべえ〜祭」を盛り上げるために生まれたキャラクターです。

狛江市中央公民館の事業紹介

狛江市中央公民館 内田 駿介

狛江市の中央公民館では年代別に様々な事業を展開しています。その中で、私が担当している事業を紹介します。

小学校高学年から中学生までを対象としている、「野外サークル」という事業があります。この事業は月に1回、参加者約20名により多摩川の河川敷でキャンプ実習を中心とした野外活動を行っています。夏には奥多摩の水根沢キャンプ場に行き宿泊キャンプを行います。活動の中では、「なんでも自分で行う」ことを目的としているため、料理実習からテント設営まで子どもたちを中心に活動しています。活動を重ねるたびに子どもたちのできることが増えていき、成長を感じ取ることができます。



「野外サークル」キャンプの様子

次に「青年教室」事業は、主に成人した人を対象として毎月講座を開催しています。事業の目的は、講座を通して「趣味を見つけること」「仲間をつくること」です。多くの人に事業を知ってもらうため、今年度よりクラス制ではなく講座ごとに参加者を募集制にした結果、固定メンバーではなく様々な方に参加していただけるようになりました。講座の内容について、天体観測会・アロマハンドマッサージなど若者が参加しやすい講座を年間講師の方と考えてきました。また、狛江市に関連する企業と連携し体験・見学講座を企画しています。講座の中で、知らなかった人が共通の趣味を通し会話することで、新たな繋がりを生み出す場となっています。



「青年教室」の様子

「市民ゼミナール」事業では、現在世間で取り上げられている社会問題について、「狛江市はどうあるべきか」「狛江市は今後どうすればよいか」ということを、講師の方に解説していただき、その後講師を交えてディスカッションをしています。

また、特に対象を定めずに行う「趣味教養講座」があります。昨年度は、料理と手芸に関する講座を計4回開催し、各回10名程度の参加者が集まりました。今年度はアロマをテーマに開催を予定しています。

以上が狛江市中央公民館で私が担当している、主な事業です。紹介した事業以外にも面白い講座はたくさんあるので、是非ご参加ください。

上北台公民館 開館25年！

東大和市立上北台公民館 宮鍋 貴大

東大和市には、公民館が5館あり、上北台公民館は最後の公民館として開館しました。建設が決定した当初はいわゆる貸し館となる予定だったそうですが、地域住民の強い要望もあり、公民館になったそうです。

上北台公民館は平成5年5月10日に開館し、今年で25年になります。上北台公民館は市の中西部に位置し、近隣にはマンション群が林立しています。その甲斐もあ



ってか、市内の他の公民館ではグループ数が横ばい、あるいは減少に転じている中、上北台公民館は増加となっています。曜日によっては活動できないグループが出てくるなど嬉しいような悲しいような状況となっています。

今年が開館25年ということで様々なイベントを実施・企画しています。

一例を紹介させてもらいますと、10月27日（土）・28日（日）に行われました上北台公民館まつりのイベントの一環として、開館から今年度まで実施した講座や公民館まつりの様子をうつした写真をスライドショー形式で発表いたしました。先輩方が企画した講座はどれも趣向を凝らしたものばかりで、多くを学ばせていただきました。活動をPRするためにグループの方に協力していただき、毎年グループが作成した景品を用意しビンゴ大会を実施していますが、開館25年ということで25個の景品を用意していただきました。当たった人はとても喜んでいました。



また、市民の方に参加して貰う形式で上北台公民館の「いいところ」・「こうなったらいいな」ということを付箋に書いてもらい模造紙に貼り付け、公民館まつりで展示いたしました。グループの方とはコミュニケーションはとっていますが、普段の話の中では聞けない意見などもあり、貴重な機会となりました。来年の1月の下旬からは、公民館を利用したことがない方にPRするため、市立中央図書館の展示スペースにて上北台公民館が歩んできた歴史を年表形式で展示したり、

「いいところ」・「こうなったらいいな」の模造紙を展示するなどを予定しています。もしよろしければ足を運んでみてください。

(写真は平成30年第20回上北台公民館まつり)